

交通安全講話

5月17日(金)に交通安全講話を行いました。ながら運転が原因の交通事故によりご子息を亡くされた則竹崇智氏に講演していただきました。生徒は、交通事故の悲惨さや命の大切さについて学び、今後の交通安全に対する意識や命に対する意識を見直す機会になりました。以下は生徒の感想です。

今回の講話では、実体験をもとに事故の辛さや苦しさを学ぶことができました。将来、自分が加害者にも被害者にもなるかもしれないという恐ろしさや、ちょっとした気の緩みが誰かを一生傷つけることを学びました。

この話を思い出し、これから運転するときは、自分や他の人を傷つけないようにするために、安全運転を心がけたいです。

